

Governor's Monthly Letter



片野鴨池



「水と衛生月間に思う」

私の所属する加賀ロータリークラブは、2013年～14年に創立40周年を迎えました。周年事業の実行委員長を拝命した私は、記念事業の一環として、国際奉仕部門に絞り研究を重ねておりまして、区内では国際奉仕部門で優れた実績をのこしておられるクラブが多数あることが分かり、驚きを感じました。そして40年の歴史を重ねながら社会奉仕部門にのみ目を奪われていたクラブの歴史に、新しい風を吹き込まなくてはと感じました。

そこで取り組んだのが国際奉仕部門へのチャレンジです。たまたまクラブの会員のご息子がタイ国で宝石の商いをしておられ、日本人が中心のクラブの会員と懇意にしており、そのクラブと交信してみてもどうかと紹介してくれました。それがタイ国のスリーウォンロータリークラブでした。日本人同士なので、とんとん拍子で話がまとまり3台の浄水機を寄付することになりました。私を含め5名の会員がタイへ赴き、山村の3学校に寄贈した浄水機の寄贈式典に招待され、その歓迎ぶりに感動を覚えました。現地の人々の話によると、誕生した子供の3割が、小学校へ入学するまでに水による病気で死亡していると言う事実を聞きました。日本では考えられない事ですが、政府の手が届かない田舎では水と飢餓に苦しむ子供達に、同じ人間として哀歎の念に心が痛みました。この浄水機が多くの子供達の命を救う事ができるのならばと、会員一同感動を覚えずにはられません。翌年も3台の浄水機を寄贈いたしました。翌々年には、タイ国で長年ボランティア活動を続けておられる、原田義之氏の依頼で、地震で破損した井戸の復旧とポンプの設置に寄付を行いました。

日本の多くのクラブがタイでの浄水機設置の援助をおこなっておる事例をロータリーの友で目にします。2610地区では金沢RCが昨年と今年度、グローバル補助金を利用したタイでの浄水機設置事業を行っております。安全な水を飲める幸せを与えられるロータリーの活動を、必要な限り未来永劫続けていきたいと月間にあたり改めて感じております。

ガバナー 下口 幸雄

2018.3 vol.9

Rotary International District 2610
地区メッセージ「クラブのカラーを出そう」



ロータリー：
変化をもたらす

2018国際協議会報告

国際ロータリー第2610地区
ガバナー・エレクト 若林 啓介

1月14日(日)から20日(金)まで米国カリフォルニア州サンディエゴのマンチェスター・グランドハイヤットにて開催された国際協議会に出席して参りました。今回は、世界の約200か国・地域から547名のガバナー・エレクトとパートナーが出席しており、国際ロータリー役員、研修リーダー、会場管理関係者等も含めると、約1,200名余りが参加する巨大な会議でした。

全体会議9回、分科会10回に出席しました。全体会議はパートナー(妻)と一緒にですが、分科会は日本人エレクト34名を17名ずつの2グループに分け実施され、パートナーは別プログラムとなっていました。1日のプログラムは、おおよそ全体会議で発表された主題に沿って、その後の分科会で討議することが、午前と午後を繰り返されるという構成になっていました。

1月14日(日)の全体会議では、バリー・ラシンRI会長エレクトから、2018-19年度のテーマ“Be The Inspiration”、「インスピレーションになろう」が発表されました。この“Inspiration”は動詞“Inspire”の名詞形であり、日本語の「インスピレーション」が普通意味する、「突然に頭の中にひらめく考え、靈感」ではなく、「鼓舞すること(人)、鼓吹すること(人)」即ち、「事を起こす原動力となろう」とか「仕掛け人になろう」と解釈すべきと考えました。日立のコマーシャル“Inspire The Next”は、「(日立グループは)次なる時代に息吹を与え続けます」という意味で、“Inspire”を使っていますが、正に、この意味の動詞の名詞形である“Inspiration”が意味する「インスピレーションになろう」が2018-19年度のテーマです。

全体会議で強調されたことは、年度テーマと同時に、最終段階に差し掛かったポリオ撲滅への継続的挑戦、ローターアクトクラブの拡大・増強、バハマやカリブ海諸国が水没の危機にあることから、地球温暖化防止のための環境問題への取り組みでした。17日(水)には、ロータリー財団管理委員長から、恒久基金を2025年までに20億2,500万ドルにしようという意欲的目標が強調されました。

バリー・ラシン会長エレクトは、RIとクラブの距離を縮める重要性和ロータリーの公共イメージ向上も強調されました。この意向を受け、今年度の地区の方針を「ロータリーを知ろう、知ってもらおう」といたします。ガバナーひとりでは何もできません。会員各位のご支援とご協力を、何卒、宜しくお願い申し上げます。



R財団補助金管理セミナー報告

地区ロータリー財団委員長
中村 哲郎(金沢RC)

1月27日(土)、2月3日(土)、富山県民会館・石川県地場産業振興センターで第2610地区ロータリー財団委員会補助金管理セミナーを開催させて頂きました。お足元の悪い中、大勢の方にご参加頂きました。心より御礼申し上げます。

「ロータリー財団と補助金について」「ロータリーとポリオの歩み」「地区補助金を活用した事業の紹介」「補助金申請書作成について」という内容でセミナーを行いました。

3年前の年次基金を活用したこの補助金のシステムも5年が経過し、クラブの皆さまにも当初より理解が進んで参りました。地区補助金をご利用頂いたクラブの事業活動を通じて地域社会そしてクラブ自身も活性化する一助になればこんなに嬉しいことはございません。

4月2日が来年度の事業の申請締切となっています。皆さまからのたくさんの申請をお待ちしています。また終了した事業の完了報告書が未提出の場合はガバナー事務所まで速やかにご提出をお願い申し上げます。これから行われる予定の事業の終了時期及び完了報告書のご提出時期にもご理解ご協力お願い申し上げます。日頃のロータリー財団活動へのご協力への感謝と補助金管理セミナーにご参加頂いた御礼を合わせてご挨拶申し上げ、筆を置かせて頂きます。

地区補助金プログラムの今年度実施状況に関しては上記の文章に含まれていることにて頂ければ幸いです。



女性会員のパワー結集

「女性会員の力がクラブを活性化する」 富山みらいRC 幹事 山田 直毅

富山みらいロータリークラブは1997年6月4日に富山西ロータリークラブをスポンサークラブとして創立されました。チャーターメンバーは41名でそのうち3名が女性会員でした。昨年20周年を迎えて、現在は79名の会員のうち、13名が女性会員です。歴代会長にも3名の女性会員がいます。

例会の雰囲気も女性会員が少なくとも7～9名出席しますから華やいだ感じですが。私は入会した時からそれを普通とと思っていましたが、女性会員のいない他クラブにメイクアップに行った時に感じる堅い雰囲気は、当クラブとは違っているなど改めて認識する次第です。

女性会員がいるということでクラブの行事や夜間例会等は、女性目線の企画や内容で運営されています。女性会員の中に和服(着物)を扱っている方がいて、夜間例会に会員が男女にかかわらず着物で出席する企画もあります。

現代は優れた女性経営者や経営的立場の方が大勢いらっしゃいます。当クラブとしては会員の20%以上が女性会員となるようにこれからも広く女性会員を募っていくつもりです。



「女性会員の発想を大切に」 金沢百万石RC 幹事 大路 孝之

私たちのクラブの大きな特徴のひとつに、会員総数50人足らずの小さいクラブですが、女性の比率が約36%という高いことが挙げられます。加えて、会長職等を務めるなどクラブの中核的役割を担っています。本来の職業に専心ながらのロータリアンとしてのパワフルな活動ぶりは、男性会員顔負けです。私は、会員歴5年ほどですが、わがクラブは、男女分け隔てなく、役職に垣根がなく、自由に語り合える雰囲気があると感じています。女性会員がいる例会には花があり、心が和むものです。男性会員同士では絶対に経験することのできない時間が創造されます。

私たちのクラブの女性会員には文化人が多く、そのほか医師、会社の経営者など、バラエティーに富んでおり、この出会いに感謝し、今後女性ならではの感性・アイデアを生かしながら、ロータリー活動の活性化につなげてまいります。



「女性会員のパワー結集」 金沢みなとRC 幹事 田町 雄豊

金沢みなとロータリーは今年度で25周年を迎えます。女性会員の歴史を振り返りますと1993年設立時女性チャーターメンバー3名(うち2名は現在も会員)6年後の1999～2000年度は初女性幹事誕生、10年後の2003～2004年度には初女性会長、女性幹事の最強ペアで8名も会員増強をし、この年には女性会員が11名となり占有率18%を超えました。現在まで女性会長が3名誕生し来年度も女性会長となります。そして女性会員が20%を占めております。

このことから設立当初より女性会員を増やそうという先輩の意思がよく伝わりますし先を見据えたクラブ運営に頭が下がる思いです。

この好循環により自由闊達に意見を述べる中にも会員同士が相手に敬意をもって話をする、意見がぶつかり合うこともあるがいつのまにか自然にソフトランディングしているなど、おのずとクラブの雰囲気良くなっているのだと思います。

今回25周年の周年事業や記念例会にも積極的に参画してもらえるのでたのしいかぎりです。



ガバナーノミニー(2020-2021年度ガバナー)決定宣言

2020-2021年度国際ロータリー第2610地区ガバナー候補者として、2018年1月30日付にて全クラブ会長宛に通知いたしましたが、期限内に対抗候補者を推薦する申し出はありませんでした。

従いまして、RI細則第14.020.10節の定めにより、地区ガバナー指名委員会の選んだ魚津ロータリークラブ会員 野澤良成 君を2020-2021年度ガバナーに就任するガバナーノミニーに選出されたことを決定宣言し、併せてRI細則第14.010により「ガバナーノミニー・デジグネート」の肩書を担うものといたします。

2018年2月20日

ガバナー 下口 幸雄

地区ガバナー指名委員長 岡部 一輝



のざわ よしなり
ガバナーノミニー(2020-2021年度ガバナー)候補 野澤 良成 君(魚津RC)職業分類/注文家具製造販売業

生年月日 1947年(昭和22年)6月30日生まれ
住 所 魚津市三ヶ1889
最終学歴 富山第一高等学校 卒業
職 歴 富山県立黒部高等技能学校 木材工芸科 修了
1967年 4月 桜井木工所入社
1969年 4月 吉岡木工入社
1972年 4月 野澤木工創業
1989年 11月 (株)野澤木工 法人化
1990年 11月 魚津西部企業団地に竣工
2017年 6月 (株)野澤木工代表取締役会長就任
その他役職 2004-13年度 魚津市文化協会 事務局長
2014-現在 魚津市文化協会 会長
2017-現在 魚津市社会教育委員

2001年 11月 魚津ロータリークラブ 入会
2006-07年度 魚津ロータリークラブ 幹事
2006-07年度～2010-11年度 地区インターアクト委員
2010-11年度 魚津ロータリークラブ 幹事
2011-12年度～2013-14年度 地区インターアクト委員長
2012-13年度 魚津ロータリークラブ 会長
2014-15年度～2015-16年度 地区友情交換委員
2016-17年度 富山第一分区 ガバナー補佐
2015-16年度 RI世界大会(韓国)
2016-17年度 第45回ロータリー研究会参加
2017-18年度 第46回ロータリー研究会参加
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー累計3回
全国RYLA研修会2回参加
全国インターアクト研究会3回参加
インターアクト海外研修6回参加

ロータリー歴

財団設立50周年記念式典開催速報

2月4日、当会財団法人設立50周年式典がグランドニッコー東京 台場にて開催され、日本全国、また世界各国から約700人にご参加いただきました。なお当日は、たくさんのロータリアン、学友・奨学生がボランティアとして協力してくれました。この場をお借りして御礼申し上げます。

フォーラム 50周年記念委員会の塙東男委員長の宣言により、第1部フォーラムがスタート。財団を代表し、小沢一彦理事長より本式典にご参加いただいた方々へ感謝の言葉が述べられました。続いて2016-18年度国際ロータリー理事・斎藤直美氏および東京RC会長・森田富治郎氏から祝辞をいただいたあと、フォーラム「世界に平和の種をまく～米山記念奨学事業、未来への提言～」が始まりました。ファシリテーターは高野孫左衛門氏、学友を代表して陳思乾さん、全炳台さん、林小微さん、ジャンチブ・ガルハドドラッハさん、于咏さんの5人がパネリストとして登壇し、「奉仕・成長」「恩返し・懸け橋」「行動・ネットワーク」などを主題に、各自が熱い思いを述べました。高野氏はさらに、6人の歴代理事長が描いた夢を示しながら、「ゲートの言葉に“小さい夢は見るな。それには人の心を動かす力がないからだ”とあるように、米山記念奨学事業の発展には人材育成・世界平和・国際親善の推進といった基盤があったからこそ、多くの人の心を動かすことができた」とし、設立時にロータリアンが掲げた夢を今後も一貫して描き続け、夢の実現に向け事業を推進していこうと力強く呼び掛けました。

祝賀会 第2部祝賀会は、二胡奏者として活躍する学友の姜曉艶さんの華麗な演奏で始まり、奨学生・学友たちがロータリアンの入場を手拍子で出迎えました。50周年記念委員の相澤光春氏と学友のジョルダヤコヴァ・サウレさんの息のあった進行のもと、駐日ミャンマー大使をはじめ、各国大使館・地域代表機関などからの来賓が紹介されました。続く記念講話には神奈川県立保健福祉大学名誉学長の阿部志郎氏が登壇。御年92歳の阿部氏は、幼少時、近所に住む米山梅吉・春子夫妻とよく顔を合わせたそうです。「皆さんは米山スピリットの継承者。経済・社会・世界に対して傾ける耳、差し伸べる手を持って」との力強い言葉が感動を呼びました。また、特別表彰として、当事業に多大な貢献をしていただいた坂本精志氏ご夫妻に、小沢一彦理事長から感謝盾と花束が贈呈されました。「家族で話し合って、持てるもの全てを社会に還元することを決めた」という坂本氏の言葉もまた、聞く人に深い感銘を与えるものでした。

学友を代表し1965-68年度奨学生・廖一久さんの感謝のスピーチ、姜曉艶さんのアトラクション演奏が終わると、あっという間に閉宴の時間に。最後は、全ゲスト700人による圧巻の「手に手つないで」で締めくくられました。



R財団・米山記念奨学会 寄付者

使途指定寄付

越中八尾ロータリークラブ 年次基金
越中八尾 1月12日

ポール・ハリス・フェロー

坂田 賢 1月15日 射 水

米山功労者 メジャードナー

福田 裕 1月15日 白山石川 26回

米山功労者 マルチプル

中川可能作 1月15日 金沢香林坊 5回

米山功労者

橋浦 宗一 1月15日 金沢香林坊 1回

クラブ扱い特別寄付

越中八尾RC
普通寄付金 7万2千円 1月12日
砺波RC(53名)
普通寄付金 15万9千円 1月25日

会員移動(入会・退会)

◆入会◆

中林 政彦	1月18日	黒部中央
北崎 孝一	1月18日	黒部中央
町野 美香	1月10日	宇奈月
吉森 勝代	1月1日	魚津
岩崎 正人	1月1日	魚津
沢村 俊晴	1月17日	上市
嶋 直樹	1月11日	富山シティー
鷺塚 一夫	1月11日	富山シティー
山田 伸一	1月14日	富山中
酒井 照枝	1月15日	富山大手町
野入美津恵	1月29日	富山大手町
飯沼 潔人	1月22日	富山大手町
麻本 和秀	1月17日	高岡西
古本 恭三	1月17日	高岡西
長沼 真吾	1月31日	金沢
市川 元久	1月22日	金沢東
外山 正修	1月22日	金沢東
伊藤 実	1月11日	白山
杉本 和美	1月11日	白山
福永 哲夫	1月18日	白山石川
水戸 敬修	1月16日	金沢みなど
米森 誠	1月16日	金沢みなど
大東 宏史	1月9日	山中

田畑 勝彦 1月1日 穴 水
森山 照応 1月1日 穴 水

◆退会◆

半田 豊和 1月31日 (健康上の理由) 富山みらい
勝島 基江 1月14日 (転勤のため) 富山大手町
利波 紀久 1月31日 (本人の希望) 富山大手町
菅野 淳一 12月31日 (一身上の都合) 高岡
豆本 剛 1月31日 (転勤のため) 金沢
井端 孝義 1月18日 (一身上の都合) 珠洲

ご冥福をお祈り致します



辻口 昇(中島)
1月21日(享年89歳)
社会福祉法人鹿北福祉会理事長
医療法人社団豊玉会理事長
ロータリー歴45年
1973~1974年度会長
石川第2分区分代理



戸田 洋(七尾)
1月30日(享年76歳)
(株)戸田組グループ会長
ロータリー歴30年
2007~2008年度会長



船本 省造(穴水)
1月30日(享年75歳)
船本理容店
ロータリー歴19年

文庫通信 (365号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

資料より

◎「純粹親睦」	佐古亮尊 大村北R.C	2011	2p	(回首原点-ロータリーの心を尋ねて(その7))
◎「ロータリーは思想である」	佐古亮尊 大村北R.C	2016	6p	(回首原点-ロータリーの心を尋ねて(その8))
◎「なぜ私たちは他人に親切にするのであろうか」	富田英壽	2017	2p	(ロータリーの心をたずねて)
◎「基本に戻って、魅力あるロータリーに」	富田英壽	2017	5p	(ロータリーの心をたずねて)
◎「ロータリーはどこへ?—ロータリーの目的と自分の人生の目的のベクトルを合わせる生き方」	刀根莊兵衛	2017	3p	(夢を語り、現在(いま)を刷新)
◎「ロータリーとは?」	鈴木一作	2018	4p	(D.2800月信)
◎「ロータリーと持続可能性」	吉田雅俊	2017	1p	(D.2580月信)
◎「柔軟性導入は会員増のソリューションなのか?」	小船井修一	2018	9p	(D.2840月信)
◎「五つのテスト?」	玉井清治	2017	1p	(D.2510月信)

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館/午前10時~午後5時 休館/土・日・祝祭日

例会出席報告 (1月分)

2018年1月末日現在

分 区	クラブ名	出席率 (%)	当月 順位	通算 出席率 (%)	通算 順位	会員数 (人)			分 区	クラブ名	出席率 (%)	当月 順位	通算 出席率 (%)	通算 順位	会員数 (人)		
						期初	月末	増減							期初	月末	増減
富山第1分区	朝 日	64.58	60	71.26	54	23	24	1	石川第1分区A	河 北	83.00	28	82.27	32	27	25	-2
	黒 部	75.00	44	61.43	63	16	12	-4		河 北 南	61.11	62	70.70	56	24	25	1
	黒部中央	75.00	44	83.00	29	21	24	3		金 沢	90.11	11	90.27	13	114	121	7
	入 善	76.19	41	75.68	47	7	7	0		金 沢 東	83.50	25	84.64	25	101	104	3
	宇奈月	70.37	57	67.96	60	19	21	2		金沢香林坊	81.40	32	79.42	39	111	117	6
	魚 津	82.72	29	81.27	34	30	30	0		金 沢 南	86.36	20	87.53	19	59	58	-1
	魚津西	75.95	42	74.83	50	27	27	0		6 R C	80.91	5	82.47	5	436	450	14
	7 R C	74.26	9	73.63	9	143	145	2		白 山	71.83	54	71.26	55	36	38	2
富山第2分区	越中八尾	94.56	6	92.64	7	24	24	0	石川第1分区B	白山石川	80.89	36	81.05	35	34	37	3
	上 市	86.24	21	81.31	33	20	19	-1		金沢百万石	58.08	63	61.69	62	47	47	0
	立 山	70.58	56	67.95	61	18	17	-1		金 沢 北	82.60	30	78.13	42	47	49	2
	富 山	74.50	50	75.44	48	100	105	5		金沢みなと	89.46	13	83.11	28	45	51	6
	富山ソニー	55.16	64	55.63	64	80	84	4		金 沢 西	83.31	26	86.17	24	50	50	0
	富 山 南	68.56	59	70.32	58	60	59	-1		野々市	82.46	31	88.65	16	41	41	0
	富山みらい	75.00	44	76.61	45	78	79	1		7 R C	78.38	6	78.58	7	300	313	13
	富 山 中	88.81	14	82.58	31	60	60	0		加 賀	88.62	15	91.74	10	60	60	0
	富 山 西	96.14	4	94.75	5	64	65	1		加賀中央	83.17	27	91.02	12	33	33	0
	富山大手町	73.84	51	78.36	41	50	53	3		加賀白山	88.06	18	91.66	11	28	28	0
	10 R C	78.34	7	77.56	8	554	565	11		小 松	79.48	39	78.12	43	54	57	3
	富山第3分区	射 水	88.23	17	89.23	14	30	32		2	石川第2分区	小 松 東	78.36	40	77.41	44	32
東となみ		75.76	43	76.35	46	20	22	2	小松シティ	81.37		33	80.37	37	31	34	3
新 湊		81.15	35	83.60	26	43	44	1	能 美	92.59		8	91.97	8	55	55	0
新湊中央		69.03	58	75.39	49	15	14	-1	山 中	72.61		52	70.61	57	18	21	3
高 岡		100.00	1	100.00	1	72	73	1	8 R C	83.03		4	84.11	3	311	322	11
高岡万葉		100.00	1	97.68	3	76	72	-4	羽 昨	80.77		37	82.79	30	26	26	0
砺 波		94.09	7	92.86	6	51	53	2	中能登まほろば	86.76		19	83.36	27	16	17	1
7 R C		86.89	1	87.87	1	307	310	3	中 島	75.00		44	80.71	36	10	10	0
富山第4分区	氷 見	80.62	38	87.65	18	42	43	1	石川第3分区	七 尾	81.35	34	79.14	40	49	49	0
	氷見中央	63.64	61	68.68	59	13	13	0		七尾みなと	74.62	49	86.80	20	48	50	2
	南 砺	85.30	22	86.21	22	51	52	1		志 賀	71.05	55	73.34	51	16	19	3
	小 矢 部	90.13	9	87.66	17	38	38	0		富 来	72.00	53	71.35	53	16	17	1
	小矢部中	96.12	5	95.72	4	44	45	1		7 R C	77.36	8	79.64	6	181	188	7
	高 岡 北	90.13	9	86.24	21	38	38	0		穴 水	84.79	23	89.00	15	13	14	1
	高 岡 西	100.00	1	100.00	1	53	53	0		能 都	84.26	24	80.05	38	37	38	1
	7 R C	86.56	2	87.45	2	279	282	3		珠 洲	89.47	12	86.18	23	23	22	-1
富山第4分区									石川第4分区	内 浦	75.00	44	72.25	52	15	15	0
										輪 島	88.51	16	91.91	9	26	29	3
										5 R C	84.41	3	83.88	4	114	118	4
										64 R C 合計	81.13		81.69		2,625	2,693	68

3月行事予定表〈水と衛生月間〉

1日 (木)	第6回日台ロータリー親善会議	台湾・高雄市
4日 (日)	石川第2分区 IM	ホテルサンルート小松
〃 (〃)	越中八尾RC50周年記念	ANAクラウンプラザホテル富山
11日 (日)	石川第4分区 IM	能登勤労者プラザ
〃 (〃)	ローターアクト次期指導者研修会	珠洲・文藝館
18日 (日)	会長エレクト研修セミナー(PETS)	富山電気ビル
24日 (土)	小松シティRC20周年記念	ホテルサンルート小松
24~27日 (土~火)	地区国際青少年交換受入学生修学旅行	関西・広島
21~27日 (水~火)	インターアクト海外研修	オーストラリア



編集後記

豪雪のお見舞いを申し上げます。皆様におかれましては雪かき等で体調を崩していらっしゃる心配です。かくいう加賀市も全国ニュースに登場するほどの雪で、日常生活はもとより経済に与える影響は大きいものになるのではと心配しております。さて、先月から今月にかけての女性会員特集はいかがだったでしょうか？すべての女性会員の皆様にご登場していただければよかったです。紙面の都合で一部の方のみとなりましたことをお詫び申し上げます。今後ますます女性会員が輝き、ご活躍されますことを願っております。いつかは2610地区も女性ガバナーを輩出できたら素晴らしいですね。先日富山クラブの大会実行委員会の皆様、地区大会の引き継ぎにいらっしやいました。着々とご準備に入られているようで、素晴らしい地区大会になるのではと楽しみです。

ガバナー月信担当 地区副幹事 向出 剛一（加賀ロータリークラブ）



国際ロータリー第2610地区

2017-2018年度 ガバナー事務所

〒922-0815 石川県加賀市大聖寺菅生口17-3

加賀商工会議所 1F

TEL:0761-75-7805 FAX:0761-75-7810

E-mail:shimoguchi17-18@rotary2610.net

《表紙写真解説》片野鴨池 《裏表紙写真解説》坂網猟

石川県加賀市のラムサール条約湿地・片野鴨池では、秋から冬にかけて数千羽のガンカモ類が越冬します。

とくに、トモエガモの越冬個体数は日本最大級です。この池は藩政時代から、春から夏は水田として、秋から冬には坂網猟と呼ばれる投げ網によるカモ猟の猟場として利用されてきたことで、今日までマガンやヒシクイなどの西日本最大級の越冬地として維持されてきました。

(解説)

片野鴨池は石川県加賀市にある広さ約10ヘクタールの小さな池です。

小さいながらも西日本最大級のガンカモの越冬地になっており、特にトモエガモは全国で越冬中の約半数が鴨池に飛来します。また豊かな生態系は、手つかずの自然として残ってきたのではなく、水田や坂網猟といった人の生活とかかわりながら続いてきました。

これらのことが評価され、1993年に片野鴨池はラムサール条約の登録湿地に登録されました。畔にたつ加賀市鴨池観察館にはレンジャーが常駐して解説してくれるので、四季折々の鴨池の自然を楽しむことができます。

坂網猟は1687年に始まりました。鴨池のカモたちは、夕方薄暗くなったところに鴨池を飛び立ち、周辺の水田へ餌を食べに行きます。この飛び立つところを鴨池の周囲の丘の上で網を使ってるのが坂網猟です。せっかく守っているカモを捕っていいのかともよく言われますが、むしろ坂網猟がなければ現在ほどたくさんのカモは鴨池に来てくれません。なぜなら、鴨池に冬季の人の立ち入りの禁止や周囲の森林の伐採の禁止、銃猟の禁止を行ってきたのは他ならぬ坂網猟です。

現在でも冬季の見張りを続けており、不自然にカモが飛んだ時は周囲の見回りなどをして、池に入り込む人がいないようにしています。